

図表1 訪問時に日本で行ったこと

	台 湾		香 港		シンガポール	
1位	ショッピング	86.0	ショッピング	84.0	ショッピング	81.0
2位	麺類(ラーメン、うどん)を食べる	71.0	麺類(ラーメン、うどん)を食べる	74.0	ホテルに宿泊	72.0
3位	温泉入浴	69.0	温泉入浴	70.0	繁華街の街歩き	71.0
4位	ホテルに宿泊	67.0	ホテルに宿泊	67.0	寿司・てんぷらを食べる	71.0
5位	繁華街の街歩き	57.0	繁華街の街歩き	64.0	麺類(ラーメン、うどん)を食べる	69.0
6位	寿司・てんぷらを食べる	55.0	寿司・てんぷらを食べる	62.0	温泉入浴	61.0
7位	自然観賞(花見・紅葉・雪など)	55.0	日本の伝統文化体験	57.0	自然観賞(花見・紅葉・雪など)	59.0
8位	日本の伝統文化体験	53.0	自然観賞(花見・紅葉・雪など)	56.0	日本の伝統文化体験	54.0
9位	テーマパークに行く	51.0	テーマパークに行く	51.0	日本の日常生活体験	51.0
10位	日本の日常生活体験	50.0	日本の日常生活体験	47.0	テーマパークに行く	49.0

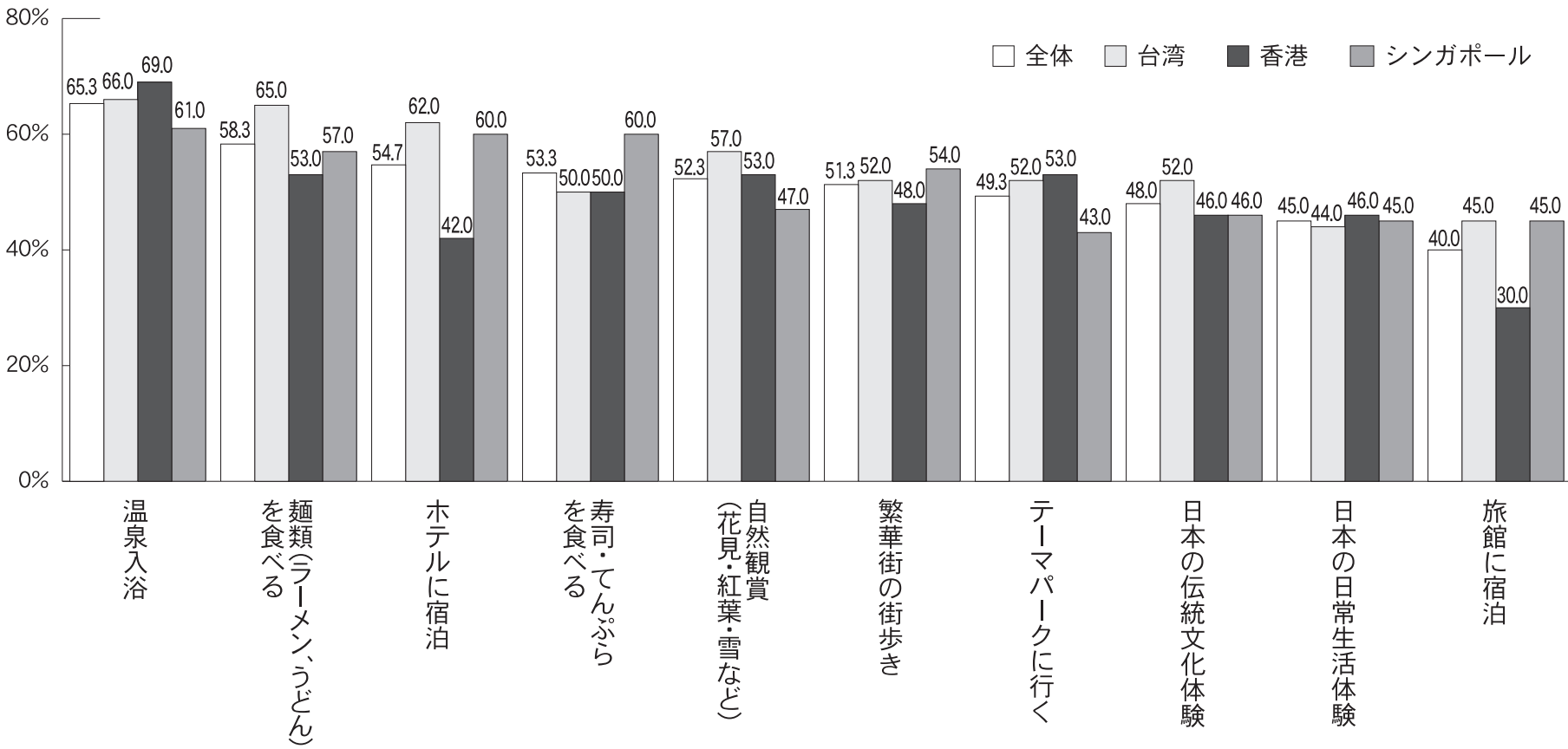
%

総台広店会社のオリコム（東京都港区）は、楽天リサーチと共に台湾、香港、シンガポールからの訪日者に関するアンケート調査を実施し、その結果を4月15日に発表した。調査は、訪日者が旅行中に買い物以外でどのような行動を取っているのかについての実態把握が目的。上位には「ラーメンを食べる」や「街歩き」などが挙げられた。

訪日客の行動「ラーメン食べる」「街歩き」が上位に

出典・出所「訪日外国人の訪日時行動実態調査(台湾、香港、シンガポール)オリコム・楽天リサーチ」

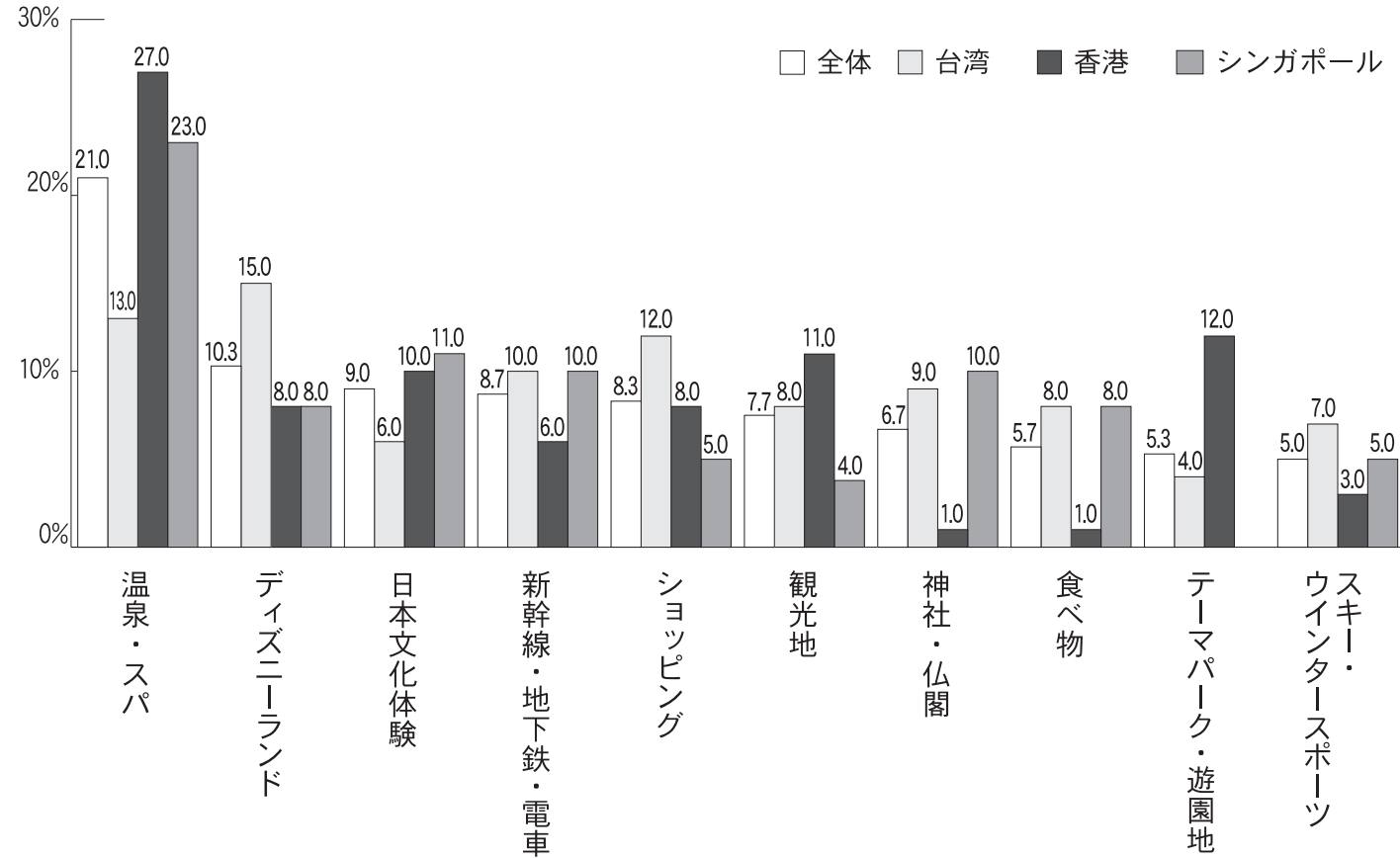
図表2 ショッピング以外の訪日目的



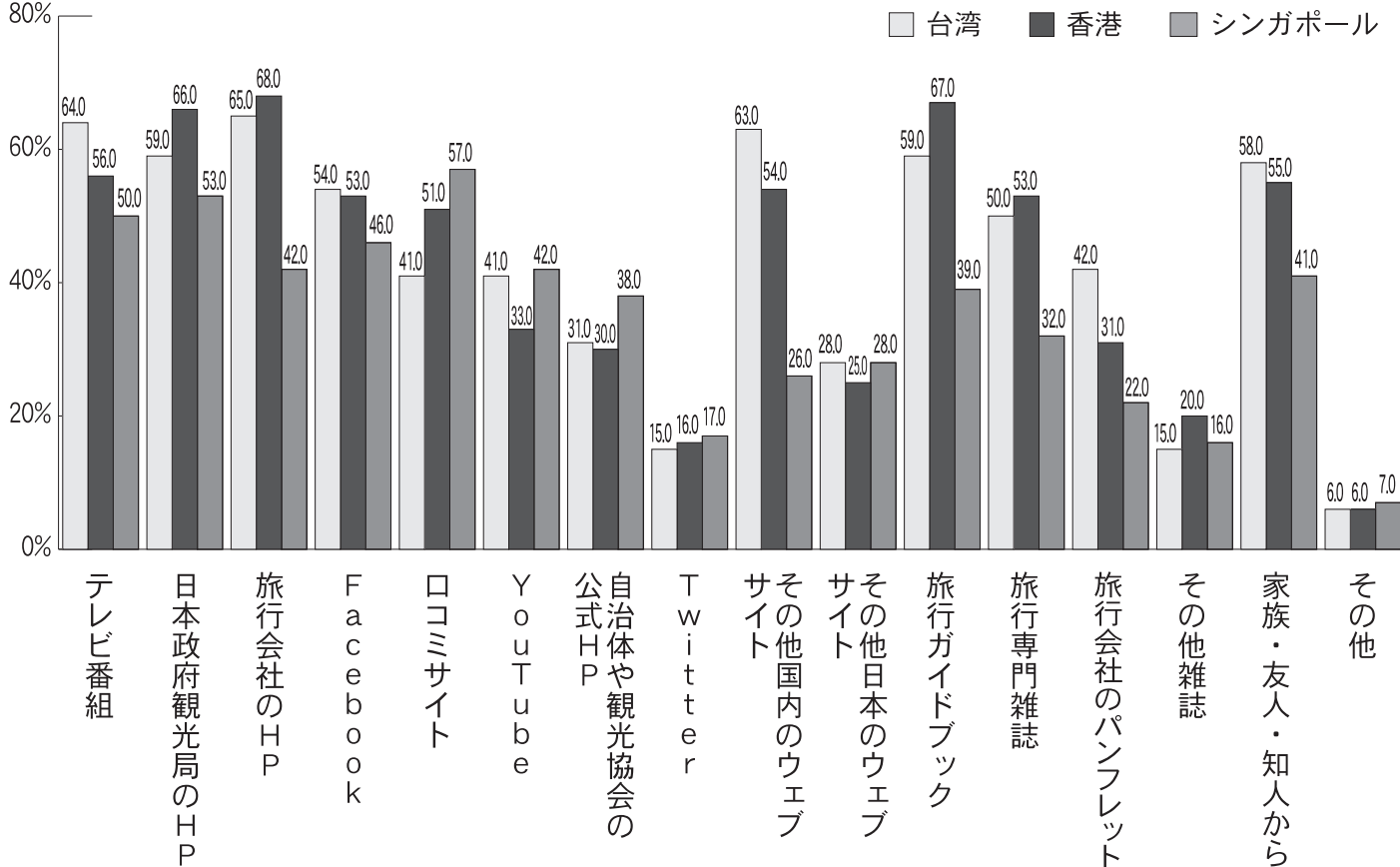
日本人の日常を体験

訪日者に「訪日時に日本での日常や余暇での行動を求めたこと」を聴取したところ、台湾、香港、シンガポールの3エリアともに「ショッピング」が1位で8割を超えている。ショッピング以外の行動では、台湾、香港で「麺類(ラーメン、うどん)を食べる」や「繁華街の街歩き」など、日本人の日常や余暇での行動が上位に挙げられた。訪日者の訪日目的については、3エリアともに「温泉入浴」が1位で6割を超えている。台湾、香港では「旅行会社のホームページ」や「口コミサイト」が1位で、シンガポールでは「寿司・てんぷらを食べる」や「テレビ番組」や「日本から60代までの計3000人を対象に行った」。

図表3 予定していなかったが日本で行ったこと



図表4 訪日前の日本に関する情報源



図表5 日本に関する情報源に求めるもの

